

2009年度 情報環境学部・研究科 教育職員自己改善評価カード				第1記入年月日				
				第2記入年月日				
				第3記入年月日				
				職番	職	氏名		
組織目標				特命事項				
教育活動（授業・研究指導等） 春セメスター	担当授業 (授業名, コマ数×履修者数)*1	科目名	単位数	履修者数	備考			
	授業はシラバス通り行われた		*選択してください		単位の實質化(*2)に努力した		*選択してください	
	テスト・レポート等は返却した		*選択してください		学生の質問に積極的に答えた		*選択してください	
	評価方法を事前に公表しその通り評価した		*選択してください		学生による授業アンケートを実施し, かつ, その意見を積極的に授業に反映した		*選択してください	
	授業の資料をWeb上に公開した(PWP等)		*選択してください		*選択してください		*選択してください	
	授業に関するアンケートの授業改善への効果について		*選択してください		*選択してください		*選択してください	
	*3	科目名	授業に関するアンケート質問項目 (授業内容や教師に関すること)		前学期期末平均値 前年度 当年度		重み/評価 重み (最低60%)	
	1		*選択してください					
	2		*選択してください					
3		*選択してください				本人評価		
課題と改善目標				目標達成度と今後の課題				
				第三者評価				
教育活動（授業・研究指導等） 秋セメスター	担当授業 (授業名, コマ数×履修者数)*1	科目名	単位数	履修者数	備考			
	授業はシラバス通り行われた		*選択してください		単位の實質化(*2)に努力した		*選択してください	
	テスト・レポート等は返却した		*選択してください		学生の質問に積極的に答えた		*選択してください	
	評価方法を事前に公表しその通り評価した		*選択してください		学生による授業アンケートを実施し, かつ, その意見を積極的に授業に反映した		*選択してください	
	授業の資料をWeb上に公開した(PWP等)		*選択してください		*選択してください		*選択してください	
	授業に関するアンケートの授業改善への効果について		*選択してください		*選択してください		*選択してください	
	*3	科目名	授業に関するアンケート質問項目 (授業内容や教師に関すること)		前学期期末平均値 前年度 当年度		重み/評価 重み (最低60%)	
	1		*選択してください					
	2		*選択してください					
3		*選択してください				本人評価		
課題と改善目標				目標達成度と今後の課題				
				第三者評価				

書き込む時期はそのセルの色によって異なる。
 春セメスター開始時
 秋セメスター開始時
 年度末
 評価委員記入

（論文・特許等、研究活動・社会貢献）	当年度研究業績件数(研究者情報データベースに入力したもの)*4											
	著書	学術研究著書		一般書・翻訳書・大学用教科書								
	論文	学術研究論文(査読あり)		学術研究論文(査読なし)		フォトン・バー・研究開発ノート・国際会議論文						
	その他著作	学術研究報告		解説・論説・啓蒙文・その他								
	特許	出願		公開		取得						
	招待講演(特別講演・基調講演・記念講演・パネリスト・講師・その他)											
	受賞学術賞(学会賞・論文賞・建築設計競技入賞・その他)											
	学会発表(国際学会・全国学会・地方学会・研究会・シンポジウム・その他)											
	その他の実績											
	獲得研究費(学外・学内)による実施件数			学外研究費による実施件数			学内研究費による実施件数			重み/評価		
										重み		
学会役職・委員/国際会議役職・委員										重み		
社会貢献・地域貢献活動の実績												
目標					目標達成度と今後の課題					本人評価		
										第三者評価		
（入試・就職等、各種委員会等）	学内役職									重み/評価		
											重み	
											(最低10%)	
	入試	模擬授業担当件数		大学説明会担当件数								
			高校訪問担当件数									
	目標					目標達成度と今後の課題					本人評価	
											第三者評価	
	自己評価・要望											
	第三者意見											
	評価者A						評価者B					
評価者C												

注意
 ・機密性の高い事項、個人が特定できる不利益情報については記入しないこと。
 ・特別専任教授、助教、期間付嘱託講師、期間付嘱託助手、講師(教育)、助手(教育)は、評価カードの「研究活動・社会貢献」欄および「大学・学部運営」欄については記載の義務はない。
 ・「*選択してください」となっている欄は、プルダウンメニューの中から適当な項目を選択入力すること。
 ・「重み」は3項目合わせて100%となるよう設定すること。「本人評価」は、各項目について100点満点中何点かを記載すること。

*1 大学院の授業、卒研、プロジェクト科目なども含む。また複数教員で同じクラスを受け持つ場合には講師以上の教員数で履修者数を割ること。また、助手は担当する科目の実数をそのまま記入してよい。
 *2 単位の實質化とは、授業時間1時間に対して、予習と復習を各々1時間する程度の難易度がおおよその単位の認定になっている(文科省規定)ことが念頭にあり、このことなるべく近づけること。
 *3 記入者が、科目および「授業に関するアンケート(情報環境学部)」質問項目を3項目選び、学期末集計表における当該項目の前年度の平均値および今年度の平均値を小数点第2位まで記入する。問2,3,17,(実験・実習用)問1,2,4は当面選択対象外とする。
 *4 研究者情報データベースに入力した業績のうち、今年度の件数を入力すること。面談の際には公表されている業績(<http://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp>)を参照する。